

「平成版IT湯治」プロジェクトの「地方の元気再生事業」採択について

鹿児島県健康保養地域活性化協議会

本日、平成20年度「地方の元気再生事業」（内閣官房地域活性化統合事務局）に採択された鹿児島県健康保養地域活性化協議会による提案「**長寿の国 かがしま発「平成版 IT湯治」～健康な私を見つけ、もっと元気な私になる旅～**」について以下、お知らせいたします。

1. 「地方の元気再生事業」について

地域固有の実情の即した先導的な地域活動等、幅広い取組（地域産業振興等）に関する提案公募事業であり、平成 20 年度から開始された事業です。全国1,186件の提案の中から、120件が選定され、本「平成版IT湯治」プロジェクトは九州圏・沖縄県の代表事例として紹介されております。

2. 「平成版 IT 湯治」とは

鹿児島県工業倶楽部と株式会社指宿ロイヤルホテルとが平成 16 年 12 月に共同で出願したビジネスモデル特許「転地滞在型健康保養システム」を原型としています。健康な人が転地滞在し、自由に行動・余暇活動を行う中で、ITを活用した計測・判定システムを通じて、その人自身の『健康増進要素』を自ら見つけ、より元気になることをサポートするシステムです。このシステムは滞在地のみならず日常生活の健康管理においても活用することができ、観光目的の中で「健康」というテーマを大きく拡大することが可能となります。（資料1参照）

3. 鹿児島県健康保養地域活性化協議会とは

「平成版IT湯治」を実現させるために設立された産学官から構成された協議会です。食材や温泉、温暖な海洋性気候等、地域本来の豊富な資源と健康保養活動とを融合させ、鹿児島から新しい『健康発見型産業』を創出することを目的としています。

【構成メンバー】

株式会社指宿ロイヤルホテル、株式会社洵上ミクロ、株式会社パラマ・テック、鹿児島大学、鹿児島TLO、九州産業大学、鹿児島県、指宿市、財団法人メディポリス医学研究財団

- ・ 会長 : 有村 佳子 （株式会社指宿ロイヤルホテル 代表取締役会長）
- ・ 副会長 : 上田 享 （株式会社洵上ミクロ 代表取締役社長）

4. 「平成版 IT 湯治」完成に向けての体制とその取組み

プロジェクトチームは、「システム構築」と「実証実験」グループから構成されます。その双方を鹿児島大学がサポートする体制とします。事務局機能は鹿児島大学 産学官連携推進機構 産学官連携部門が担い、研究者・協力機関のコーディネートをを行います。また、経理管理については経理管理業務のノウハウに長けた株式会社鹿児島TLOが担います。大学の学術的知見・ノウハウを地

域プロジェクトに積極的に提供する体制とします。(資料2参照)

「平成版IT湯治」は平成20、21年の2カ年で実用化へ向け、「地方の元気再生事業」の支援を受けながら、完成を目指します。

- ・ 平成20年度(「地方の元気再生事業」内での活動)
 - システム構築(計測機器、ネットワークの調整、プログラム作成)
 - 指宿温泉における滞在者による活用実験
 - プロトタイプ completion
- ・ 平成21年度(構想)
 - 指宿地域の複数の旅館・ホテルにおける広域的な実証試験
 - 県内他地域への拡大
 - システムの拡充・強化

5. 地域の活性化・将来へ向けての展望

平成版IT湯治は、まず発祥の地、指宿温泉に定着させることから始まります。砂むしや、豊かな自然環境、多彩なスポーツイベント、さらにはメディポリス指宿での最先端医療など、全国でこの地域ほど「平成版IT湯治」に適したところはありません。指宿温泉が「平成版IT湯治」のモデル地域へと成長していくと同時に、本システムの活用が鹿児島県、九州、全国へと拡大していくことを期待しています。

「平成版IT湯治」が、各地域固有の資源と観光とを結びつけ、健康増進という効果を表現できることは、観光を中核に新たな「健康発見型産業」を創出する契機となることを協議会メンバー一同確信しております。

【参考:指宿地域での活用・これまで】

本システムの発案は、平成16年7月に鹿児島県工業倶楽部を中心に指宿温泉にて行われた「スパ・ドゥー モニタリング調査」がその発端です。温暖な海洋性気候と豊富な温泉、特に世界でただ一つの天然砂むしを活かした滞在保養が健康増進に大いに効果があることが本調査により実証されました。また、指宿温泉の9軒のホテル・旅館では、平成18年より低カロリーのヘルシーな食事と砂むし、温泉、ウォーキングなど地域固有の滞在メニューを組み合わせた宿泊モデル「指宿スパヘルス」の構築に取り組んでいます。

今後、本システムを指宿スパヘルス滞在プランに組み込み、全国に先駆けて鹿児島から新しい、進化した健康保養滞在を商品化し、販売していくことを計画しています。

6. 問い合わせ先

鹿児島県健康保養地域活性化協議会 事務局
(鹿児島大学産学官連携推進機構産学官連携部門)

中武 貞文

Tel:099-285-8492 Fax:099-285-8495

office@rdc.kagoshima-u.ac.jp

以上